

2011年 年頭所感 及び活動報告と今後の事業計画

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

ここに新たな2011年を迎えるにあたり、ご挨拶させていただくとともに、一年の活動報告並びに今後の事業計画の関してご案内申し上げます。

2010年は改正薬事法からまる一年が経過した年でした。厚生労働省により行われました「一般用医薬品販売制度定着状況調査」では、チェーン店の定着状況は大変高いという結果が公表されました。そして、そうした結果を生み出した努力が消費者団体から賞賛されるという嬉しいニュースもありました。さらに完全実施に向け、取組んでまいりたいと思います。

また、登録販売者の資質向上を目指し、一般社団法人日本医薬品登録販売者協会の継続研修や支部設立にも積極的に取り組んでまいりました。

その他、アジアのドラッグストア発展に向け、友好関係の輪を中国や韓国、台湾にも広げることができました。

しかし、スイッチOTCの拡大やネット医薬品問題の解決はいまだ道半ばであり、JACDSはより一層セルフメディケーション推進に向けた活動を強力に行ってまいります。

私たちJACDSはこれからも、ドラッグストアが生活者により身近な健康ステーションとして活用していただけるための努力や支援を続けてまいります。

報道関係の皆さまには引き続きJACDS活動に対し、ご協力並びにご支援のほど、よろしく願い申し上げます。

1. 年頭所感
2. 2010年の実施内容と今後の事業計画
3. 第11回 JAPAN ドラッグストアショー開催概要

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階

TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

1. 年頭所感

新年 明けましておめでとうございます。

さて、昨年は改正薬事法施行から一年を経過した年であり、改正薬事法の完全実施に向け積極的に取り組んでまいりました。

本年は、その主旨であるセルフメディケーション推進に向けた具体的活動をより一層積極的に行なってまいります。

特に、今年の活動方針を上げますと、大きく次の3項目になります。

1. セルフメディケーション推進の環境づくりを行う

わが国の今後の医療を支えていく制度導入に向け積極的に取り組む

- 1) 生活者へ改正薬事法活用とセルフメディケーションの重要性を告知・啓発
- 2) スイッチOTCの拡大
- 3) 医薬連携の研究
- 4) 面分業調剤の推進（「面分業調剤元年」と位置づける）

2. 業界発展に向けた活動を強化する

事業発展に向け、情報提供、効率化推進、人材育成を進める

- 1) ドラッグストア業界研究レポート報告会の開催（春・秋）
- 2) 製・配・販の協働のインフラ整備活動の普及促進
- 3) 専門家（薬剤師・登録販売者）の資質向上

3. 健康産業育成のための活動を行う

多くの英知を集め、より良い医療を目指す

- 1) 他業界、他団体との連携強化
- 2) 行政に対する意見具申および意見交換の積極的実施
- 3) 他業界への積極的な入会のアプローチ

今年はこれらを活動方針として、さまざまな委員会およびプロジェクト活動を行なってまいります。

ドラッグストア業界は国民の健康維持・増進に一層の貢献をするため、大きく変わろうとしています。JACDSはこのドラッグストア業界発展を確実かつ速やかに進めるため、会員を牽引するための活動を強力に行なってまいります。

そして、2015年10兆円産業という大きな目標を実現いたしたいと思っております。

どうか、報道関係者並びに業界関係者の皆さまの絶大なるご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2011年1月1日

日本チェーンドラッグストア協会
会長 寺西 忠幸

2. 2010年の実施内容と今後の事業計画

■ 2010年の実施内容

1. 改正薬事法の完全実施に向けた活動
2. 一般社団法人 日本医薬品登録販売者協会への入会斡旋と支部設立
3. 薬剤師支援活動の実施（資質向上のための活動）
4. ネット医薬品販売に関する問題点と販売方法の可能性の研究
5. 医薬連携の研究
6. スイッチOTC拡大に向けた活動（「市販後調査（PMS）」の実施協力など）
7. 面分業、セルフメディケーションの推進活動（レポートの作成と、第5回SMアワードの実施）
8. 第10回JAPANドラッグストアショーの開催
9. ドラッグストア業界研究レポート報告会の開催
10. 防犯対策への取り組み強化（緊急連絡網の構築、警視庁との連携、万引き防止キャンペーン）
11. カテゴリー分析テンプレート使用によるカテゴリーマネジメントの普及活動
12. EDI普及に関する研究活動
13. 他団体との積極的な意見交換
14. アジア各国との友好関係の締結
15. 「そらぶちキッズキャンプ」支援募金活動の拡大
16. 地球温暖化対策への啓発活動
17. 城西大学インターンシップ対応
18. 記者意見交換会の実施（毎月）

■ 今後の事業計画

I 基本政策

1. セルフメディケーションの推進
（スイッチOTC拡大、医師と薬剤師の連携への提案、薬剤師の職域拡大）
－ 2015年 10兆円マーケットの実現－
2. 業界内のインフラ整備
人材育成・資質向上、効率的流通システムの普及
3. 豊かな社会実現に向けた建議
ドラッグストアの健康ステーション化の提案、健康産業発展の提案

II 具体的実施内容<各委員会活動の総括>

1. 改正薬事法運用への対応
 - 1) 運用における問題点の研究と、提案
 - 2) 法解釈の研究と、提案
 - 3) 日本薬業連絡協議会での討議

2. セルフメディケーションの推進

- 1) 生活者への告知・啓発活動
- 2) スイッチOTC研究班（厚生労働省）での提言
- 3) 薬剤師の職域拡大の研究
- 4) 医師と薬剤師の新しい連携の研究
- 5) 市販後調査（PMS）の実施協力
- 6) 第6回セルフメディケーションアワードの実施

3. 面分業の推進

- 1) より効果的かつ効率的な医薬分業体制の推進「面分業調剤元年」
- 2) 代替調剤、テクニシャン制度、リフィル処方などの研究
- 3) 業界および一般生活者にメリットを訴求

4. 人材育成

- 1) 登録販売者県支部の設立による資質向上継続研修の充実
- 2) 薬剤師の資質向上支援（JACDS勤務薬剤師会）
- 3) 薬学教育6年制における実務実習のあり方研究
- 4) アドバイザー認定制度の一層の普及推進
- 5) JACDS勉強会やセミナーの実施
- 6) 城西大学インターンシップの実施

5. 会員サポート事業

- 1) ドラッグストア業界研究レポート報告会の開催
- 2) 防犯対策への取り組み強化（万引き防止）の推進（緊急連絡網の整備など）
- 3) EDIの普及推進
- 4) JACDS版カテゴリーマネジメントの普及推進
- 5) 社会貢献活動（支援募金、地球温暖化対策）に関する情報提供と普及推進
- 6) 顧問団による会員サポートの充実
- 7) 「ゆき過ぎた行政指導」への対応

6. 行事・イベント

- 1) 第11回JAPANドラッグストアショー ※別紙「開催概要」参照
2011年3月11日（金）12日（土）13日（日）千葉・幕張メッセ
- 2) EDI特別セミナー
- 3) 第6回セルフメディケーションアワード発表会&表彰式
以上、3月11日（金）第11回JDストアショー同時開催
- 4) 各種セミナー・勉強会の開催（予定）
 - （1）ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）
 - （2）米国視察セミナーの開催
 - （3）流通システム標準化普及に向けた勉強会
 - （4）JACDS会員合同勉強会
 - （5）薬剤師フォーラムの開催
 - （6）その他